

実はここにも！意外と知らない！

県のお仕事

1面で紹介したとおり、今年で誕生150年を迎える本県。この間、県では暮らしやすい“とちぎ”を目指して、さまざまな取組を行っています。今回は、皆さんの生活に直接・間接的に関わる県の仕事の一部をご紹介します。

県民の生活 基盤

を守る！

土木事務所では、日常生活や経済活動に欠かせない道路や河川等のインフラ施設の整備や維持管理を行っています。



▲バイパス工事の様子

道路事業の主な仕事は、渋滞の緩和や走行時間の短縮のためのバイパス工事や、子どもたちが安全に通学するための歩道整備などです。

また、河川事業では、洪水による被害を防ぐために川幅を拡げる河川の整備や防災・減災対策として堤防の強化や、堆積土の除去などを行っています。



このほか、台風などによって道路や河川が被災した際の災害復旧も対応しています。

◀現場監督業務

総合土木職の職員



私は現在、令和元年の東日本台風で甚大な被害が生じた秋山川の改良復旧工事を担当しています。皆さんが安全に安心して生活できるよう、一日も早い完成を目指します。今後も誰もが住みたいと思えるとちぎづくりを目指し、情熱を持って職務に当たりたいです。

県民の健康

を支える！

保健所（健康福祉センター）では、結核やHIV等の感染予防、精神疾患や難病で在宅療養をされている方へ家庭訪問等の支援を行っています。



▲感染予防についての健康教育

また、県民の健康に対する不安や悩み、ストレスに関する健康相談を通して、皆さんが生き生きと健やかに暮らせるよう、地域の健康づくりなどに取り組んでいます。



このほか、新型コロナなどの新たな感染症や災害が発生した場合に、皆さんが安心して健康な生活が送れるよう、市町や医療機関との連携体制づくりをしています。

◀患者さんへの保健指導

保健師の職員



地域で暮らす方々の健康を守る仕事に就きたいと思い、この仕事を選びました。今は結核や新型コロナに感染した方への対応をしており、患者さんの体調を第一に考え、日々業務に取り組んでいます。人の温かさが感じられる本県で働けて良かったと思っています。

県民の食

を豊かにする！

農業振興事務所では、生産者が安定した栽培を行えるよう農家に足を運んで農作物の栽培方法や経営上の悩みを聞き、助言をするほか、生産現場での講習会等を通じて、地域の農業振興を図っています。



▲稲の成育調査

また、全国初のいちごに特化した研究・開発を行ういちご研究所では、平成30年に大粒で甘みが強い「とちあいか」を開発。今後の主力品種になることが期待されています。



いちごをはじめ、米や梨などのとちぎブランドを県内外へお届けできるよう、安定生産や収量・品質の向上等を目指しています。

◀収穫作業

農業職の職員



私はいちご研究所で、耐病性のある品種の開発などを行っています。研究の成果が得られた時はとてもやりがいを感じました。地元であるとちぎの農業の発展に貢献したいという思いが日々強くなっています。県民の皆さんと「いちご王国・栃木」を盛り上げていきたいです。

このほかにも…

防災

オールとちぎで災害に強いとちぎづくりを推進



ブランド化

地域資源を磨いてブランド力を向上



観光

魅力ある観光地づくりや観光誘客を推進



環境

貴重な自然を守り育て、環境を保護



こちらもチェック！

県人事委員会事務局 Instagram

今回紹介できなかった仕事の様子を、写真と共に随時投稿しています。仕事の風景だけでなく、普段は見ることができない施設や機器など、県の仕事の裏側を知ることができるかも。ぜひフォローして新しい発見を！



多様な人材を求めています！

あなたも県職員になって一緒に未来のとちぎを創っていきませんか？

募集職種や試験日程等は
こちら▶



順次更新
します



本県では、大学卒業程度や高校卒業程度、社会人対象など幅広い年代の方が受けられるよう、さまざまな区分を設けて試験を実施しています。

次の2つの試験は、第1次試験において
専門試験がありません！

- 大学卒業程度特別枠 **職種** 行政、総合土木 **NEW**
- 社会人対象 **職種** 行政、林業、総合土木、保健師 **NEW**

多くの職員が、職種ごとの専門性を生かし、やりがいや熱意を持って取り組んでいます



今後も県民の生活をより良くし、ふるさとに誇りを持ってとちぎづくりを進めていきます